

横浜市立岡村小学校 平成30年度 体育・健康プラン

～体育・健康に関する指導の全体計画～

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>人権尊重の精神を基盤とする教育を推進し、学校教育目標の具現化を図り、「だれもが」「安心して」「豊かに」生活できる学校・活力と魅力にあふれる学校を目指します。さらに、横浜教育ビジョン 2030、横浜市立学校カリキュラム・マネジメントの理念に基づく授業づくりとそれを支える教育環境づくりを推進するために、以下の5点を目標とします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 「分かる」「できる」「楽しい」を実感できる授業づくりを進めます。 ○ 「あいさつ」「感謝」「はじめ」を大切にします。 ○ 心と体の健康を目指した生活習慣づくりを進めます。 ○ 地域に学び、地域の中で育つ活動を充実します。 ○ 交流・体験・表現を重視した活動を展開します。 	

(2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

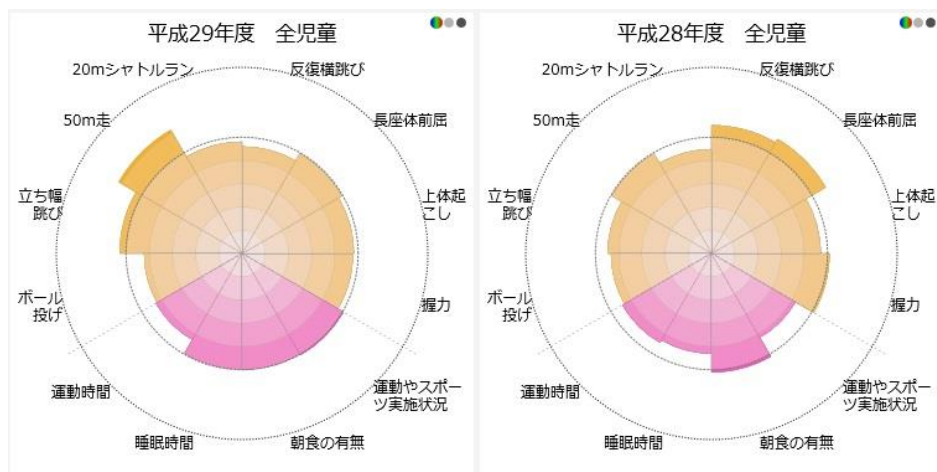
重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	進んで健康・体力づくりに取り組むことのできる子を育てるために、体育科学習などを研究し、様々な場面でその教育活動を推進しています。	<ul style="list-style-type: none"> ① めあてをもち、豊かななかかわりを通して、進んで健康・体力づくりに取り組めるように、体育の学習デザインの精選・開発を進めます。 ② 生活、学習習慣の改善を図るために学校保健委員会の展開を工夫します。 ③ 年間を通して、休み時間を活用したなわとびタイムやランニングタイムを実施します。 ④ 子どもが自主参加する早朝クラブを実施します。
担当	校内 AB 研究会他	

2 体育健康に関する実態把握

(1) 体育・健康に関する実態

- ・ 休み時間には、多くの子どもが運動場で遊んでいる。運動好きな子どもが多い。
- ・ 子どもたちに食べ物の好き嫌いは少なく、給食の残菜量は大変に少ない。
- ・ 欠席者が少ない。
- ・ 歯磨きの習慣が形成されている子どもが多い。

(2) 体力の概要と要因の分析



体力、健康習慣等、市の平均とほぼ同様の傾向である。ただし、走力(50m走)と跳躍力(立ち幅跳び)は、国の平均を上回っている。その2種目以外の経年変化を見ると、数値が下がる傾向にある。なわとびタイム等の取組や外遊びの励行、生活習慣の見直しなど、工夫していきたい。

平成30年度は、東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校（市教委から委嘱）として、その理念や内容を様々な教育活動の中に取り入れ、学習を豊かにする。

教科

《体育科・保健体育科での取組》

- ・子どもが探究的に運動を楽しめるように、学習活動計画の見直し・改善に努める。
- ・評価規準の具体化を図り、それに基づく個に応じた指導と評価を推進する。
- ・健康な生活の実践力を育むために、保健学習については、養護教諭等との連携を図る。
- ・新体力テストを年間1回実施し、授業等の見直し・改善に努める。

《他教科での取組》

- ・生活科、理科や家庭科で健康や運動にかかわるテーマや問題を積極的に扱う。

特活・総合

- ・学校保健委員会（年2回）をPTAと連携して開催し、健康な生活の見直しなどを図る。
- ・学級活動(2)「歯」「食」を中心に「日常生活への適応及び健康や安全に関すること」の学習を充実する。
- ・いのちの大切さを学習する機会を設ける。
- ・危険回避能力等の育成を目指して外部機関とも連携を図り、安全教育を継続的に実施する。情報モラル学習や薬物乱用防止教室など。（「いじめに関する項目」と連動）
- ・げんき（運動・保健・給食）委員会などの児童会活動の活性化を図り、健康や体力向上の取組を計画的に行う。

課外活動

- ・給食後に歯みがきタイムの実施。
- ・中休みに、年間を通して業間体育の活動を実施する。（なわとびタイム・ランニングタイム）
- ・特別クラブ（サッカー、バスケットボール、合唱）、夏季水泳教室、タグラグビーなど、様々な運動の機会を大切にする。

平成30年度 岡村小学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 休み時間を利用したなわとびタイム、ランニングタイムによる体づくり

《内容》

- ・ 6月～12月の中休み（30分間）、週1回のペースでなわとびタイムを実施する。
- ・ 1月～3月の中休みに、ランニングタイムを実施する。

《ねらい》

運動機会の確保、体力の向上、学級づくり

●指標

- ① 体育健康・安全に関する教職員研修を充実する。
- ② げんき運動委員会（児童会活動）の活動とリンクして、常に活動を振り返り、場の設定等を工夫する。
- ③ 活動の成果は、校内掲示板に記録、掲示する。

